
中国における日本製コンテンツ放映・上映・発売状況等データ
(2009年度 第3四半期)

2010年1月

日本貿易振興機構(ジェトロ)

本報告書に関する問合せ先:

日本貿易振興機構(ジェトロ)

海外市場開拓課

〒107-6006 東京都港区赤坂 1-12-32

TEL: 03-3582-5313

FAX: 03-5572-7044

E-mail: OMA@jetro.go.jp

【免責条項】

ジェトロは本レポートの記載内容に関して生じた直接的、間接的、あるいは懲罰的損害及び利益の喪失については一切の責任を負いません。これは、たとえジェトロがかかる損害の可能性を知らされていても同様とします。

【ジェトロ/コンテンツビジネス関連情報】

①JETRO 上海コンテンツビジネスニュースレター配信登録(無料)

中国のコンテンツビジネス(漫画・アニメ、テレビ番組、映画、ゲーム、音楽)などの市場動向や法令情報を毎月お届けします。

<https://www.jetro.go.jp/mreg/subscribe?id=3609>

②コンテンツ関連の海外市場レポート

<http://www.jetro.go.jp/industry/contents/reports/>

③コンテンツビジネス関連情報(各国情報、サービス紹介等)

<http://www.jetro.go.jp/industry/contents>

アンケート返送先: <FAX> 03-5572-7044

JETRO 海外市場開拓課 宛(平成 22 年 1 月現在)

● JETRO海外マーケティング調査報告書のご利用アンケート ●
 ~「中国における日本製コンテンツの放映・上映・発売状況等データ」(2009 年度 第 3 四半期)~

本レポートをご利用頂き、誠にありがとうございました。

JETROの今後のサービス向上に向けて、皆様のご意見を伺いたく存じますので、アンケートにご記入下さいますようご協力お願い申し上げます。

- 質問 1: 本報告書は、中国における日本製コンテンツの市場状況をご紹介します、日本企業の皆様の参考資料になることを目的に作成いたしました、どの程度役立ちましたか？(○をひとつ)

4:役に立った 3:まあ役に立った 2:あまり役に立たなかった 1:役に立たなかった

- 質問 2: 上記のように判断された理由、またその他本報告書に関するご感想をご記入ください。

- 質問 3: その他、JETROへの今後のご希望等がございましたら、ご記入願います。

ふりがな お名前		会社・団体名	
部署		役職名	
住所			
TEL		FAX	
E-mail		H P	http://

★今後、お客様のご関心のあると思われるJETROおよび関係機関の各種事業、調査等のご案内の可否につき、該当欄に✓をご記入願います

< 送付可 送付不可 >

★ご記入頂いたお客様の情報は適切に管理し、JETROのサービス向上のために利用します。お客様の個人情報保護管理者: 海外市場開拓課長 TEL:03-3582-5313

★日本貿易振興機構(JETRO)海外市場開拓課 〒107-6006 東京都港区赤坂 1-12-32 アーク森ビル 6 階 Eメール: OMA@jetro.go.jp

目次

はじめに.....	5
1.中国における日本製コンテンツの放送・上映・発売状況.....	7
(1)ドラマの放送状況.....	7
(2)アニメの放送状況.....	7
(3)映画の上映・放送状況.....	8
(4)ゲームの発売状況.....	8
2.中国中央政府によるコンテンツ関連法制度公布状況.....	10
3.中国中央政府によるテレビ放送用日本製ドラマ・アニメ作品輸入許可状況.....	11
4.バイヤーインタビュー.....	12

はじめに

本レポートは、JETROの現地事務所が期間ごとに、中国における日本製コンテンツの放映・上映・発売状況や輸入状況などのデータを収集し、まとめたもので、本号では2009年10月～12月のデータを収録しています。また、中国における海外ドラマのプロモート手法についてのレポートも併せて掲載しています。(2007年～2009年9月のデータについては、<http://www.jetro.go.jp/industry/contents/reports/>をご覧ください)

中国はテレビチャンネル数などメディア数が膨大であるため、コンテンツの露出状況を把握するのは容易ではありません。レポートの情報は、現地情報を基にJETROが作成したものであり、放送状況など必ずしも全てが網羅されているわけではないことをご了解ください。本レポートが現地情報の一つとして皆様のご参考となれば幸いです。

JETROでは、中国の映画、テレビ、アニメ、漫画、ゲーム、音楽などのコンテンツ市場についての情報を収集し、分野ごとにまとめた調査レポート(参考:中国コンテンツ市場調査(6分野)2009年10月 <http://www.jetro.go.jp/world/asia/reports/07000133>)や、各分野に特化した調査レポート(参考:中国への各種コンテンツ輸出に関わる契約書フォームの作成/解説書(2008年3月) <http://www.jetro.go.jp/world/asia/cn/reports/05001561> など)を公開しています。

また、JETRO 上海 コンテンツビジネスニューズレター(<https://www.jetro.go.jp/mreq/subscribe?id=3609>)では、定期的(月2回程度)にメールマガジンでもご報告し、最新情報の収集に努めています。これらもあわせてご覧いただきますよう、ご案内申し上げます。

※尚、本報告書より、これまで「日本産コンテンツ」としていた表記を「日本製コンテンツ」に改めて表記致します。

2009年度 第3 四半期 (2009年10月~12月)

1.中国における日本製コンテンツの放送・上映・発売状況

(1)ドラマの放送状況

表 1-1 中国各テレビ局での日本製ドラマの放送状況(調査期間:2009年10月01日~12月31日)

	日本語名称	中国語名称	主演	導入機関	放送局・チャンネル	放送枠名称	第1話放送日	最終回放送日	放送時間
1	お見合い結婚	相親結婚	松たか子	(不明)	CCTV-1	星空劇場	2009/10/28	2009/11/05	23:00~

出典:省及び市レベル以上のテレビ局における番組放送情報等を基にジェトロ作成

注:1)導入バイヤー欄記載の組織は、必ずしも本当のバイヤーとは限らない。実際のバイヤーはこれら輸入機構の名義を借りる形で、別に存在する可能性もある。以下同様。

(2)アニメの放送状況

表 1-2 中国各テレビ局での日本製アニメの放送状況(調査期間:2009年12月01日~12月31日)

	日本語名称	中国語名称	導入機関	放送局・チャンネル	放送枠名称	第1話放送日	最終回放送日	放送時間
1	ドラゴンボール	龍珠	北京迪美文化発展有限公司	広東TV-嘉佳卡通 Ch	—	2009/11/20	2009/12/13	22:00~
				広東TV-嘉佳卡通 Ch	—	2009/11/29	—	07:45~
2	ドラえもん	哆啦A夢	上海美術電影製片廠	山東TV-少児 Ch	—	2009/12/12	—	12:05~
3	テニスの王子様	網球王子	上海文広新聞伝媒グループ	北京TV-KAKUCH	動漫酷地帯	2009/12/01	—	02:13~
				上海TV-炫動卡通 Ch	—	2009/11/29	—	16:00~
				上海東方TV-哈哈少児 Ch	哈哈动画劇場	2009/10/04	2009/12/06	10:00~
				上海東方TV-哈哈少児 Ch	超級劇場	2009/12/16	—	16:30~
4	超魔神英雄伝ワタル	神龍闘士	広東百視聯影業発展有限公司	湖南TV-金鷹アニメCh	—	2009/12/20	—	12:00~
5	カードキャプターさくら	百変小桜魔術卡	広東百視聯影業発展有限公司	湖北TV-総合 Ch	週末动画城	2009/12/06	—	13:40~
6	三国演義	三国演義	(日中共同制作)	北京TV-KAKUCH	KAKU 酷片酷映	2009/12/01	—	09:30~
				上海TV-炫動卡通 Ch	—	2009/11/14	2009/12/09	20:00~
7	名探偵コナン	名偵探柯南	(不明)	広東TV-嘉佳卡通 Ch	—	2009/12/14	—	22:00~
8	一休さん	一休伝奇	(不明)	CCTV-少児 Ch	動漫世界	2009/10/28	2009/12/18	21:00~
9	ポケモン	神奇寶貝III-橘子聯盟	(不明)	CCTV-6	—	2009/11/15	—	06:05~

出典：省及び市レベル以上のテレビ局における番組放送情報等を基にジェトロ作成

注：1)「不明」は、該当情報が見つからないことを意味する。以下同様。

2)「-」は、該当情報がないこと(ここでは、放送枠名称が特になし、現時点では最終回の放送が確認されていないこと)を意味する。

(3)映画の上映・放送状況

表 1-3 中国での日本製映画の上映状況(調査期間:2009年10月01日~12月31日)

(今期以内での日本製映画の上映情報はなし。)

表 1-4 中国各テレビ局での日本製映画の放送状況(調査期間:2009年10月01日~12月31日)

	日本語名称	中国語名称	主演	導入機関	放送局・チャンネル	放送枠名称	放送日	放送時間
1	天使の卵	天使之卵	市原隼人	(不明)	CCTV-6	-	2009/10/28	21:50~
2	今、会いにゆきます	愛的輪回	竹内結子	(不明)	CCTV-6	-	2009/11/04	21:53~

出典：省及び市レベル以上のテレビ局における番組放送情報等を基にジェトロ作成

(4)ゲームの発売状況

表 1-5 中国での日本製ゲームの発売状況(調査期間:2009年10月01日~12月31日)

	日本語名称	中国語名称	開発会社	発行会社	運営会社 (オンラインゲームのみ)	分類	媒体	発売日	価格 (元)
1	12RIVEN -the Ψcliminal of integral-	12Riven 跳躍的時空	株式会社サイバーフロント	光譜博碩電子科技(北京)公司	-	PC	DVD	2009/09/30	79
2	龍刻 RYU-KOKU	龍刻	株式会社キッド ²⁾	北京娛樂通科技發展有限公司	-	PC	DVD	2009/10/11	79
3	ヴァンテージマスターポータブル	空之軌跡×魔喚精霊標準版	日本ファルコム株式会社	北京娛樂通科技發展有限公司	-	PC	DVD	2009/11/30	79
4		空之軌跡×魔喚精霊豪華版	日本ファルコム株式会社	北京娛樂通科技發展有限公司	-	PC	DVD	2009/12/08	169

出典: 製品発売情報等を基にジェトロ作成

注: 1)「ー」は、該当情報がない(ここでは、ここに挙げるゲームがオンラインゲームではないため、運営会社が無い)ことを意味する。

2)同社は 2006 年 11 月 30 日に営業を停止し、2007 年 2 月 2 日に株式会社サイバーフロントに買収された。

2. 中国中央政府によるコンテンツ関連法制度公布状況

	日本語訳名称	中国語名称	ランク	製定部門	公布日	分野	URL
1	ラジオ・テレビ安全放送管理規定	広播電視安全播出管理規定	行政法規	広電総局	2009/12/16	ラジオ テレビ	http://www.sarft.gov.cn/articles/2009/12/21/20091221171804840035.html
2	ラジオ放送局・テレビ放送局の AV 製品放送報酬の支払いに関する暫定方法	広播電台電視台播放錄音製品支付報酬暫行弁法	行政法規	国務院	2009/11/10	ラジオ テレビ	http://www.gov.cn/gongbao/content/2009/content_1465546.htm
3	テレビ通販チャンネルの整備・管理意見に関する通知	関于電視購物頻道建設和管理意見的通知	通知公告	広電総局	2009/12/10	テレビ	http://www.chinasarft.gov.cn/articles/2009/12/15/20091215155654130253.html
4	ネットゲーム内容の管理作業の改善と強化に関する通知	関于改進和加強網絡游戲内容管理工作的通知	通知公告	文化部	2009/11/18	ネットゲーム	http://www.ccnt.gov.cn/xxfb/zwxx/ggtz/200911/t20091118_74733.html
5	国務院の『「三定」規定』と中央機構編制委員会弁公室による関連解釈の徹底し、ネットゲーム事前審査と輸入ゲーム審査の更なる強化に関する通知	関于貫徹落實国務院『「三定」規定』和中央編弁有関解釋、進一步加強網絡游戲前置審批和進口網絡游戲審批管理的通知	通知公告	・新聞出版總署 ・国家版權局 ・全国「掃黃打非」工作グループ弁公室	2009/10/10	ネットゲーム	http://www.gapp.gov.cn/cms/cms/website/zhrmghgxwcbzsw/layout3/index.jsp?infol=466283&channelId=508&siteId=21
6	AV 製品(電子)出版業体制改革実施方案の配布に関する通知	関于下發音像(電子)出版業体制改革實施方案的通知	通知公告	新聞出版總署	2009/11/04	AV 製品	http://www.gapp.gov.cn/cms/cms/website/zhrmghgxwcbzsw/layout3/xxml3.jsp?infol=668083&channelId=1385&siteId=21
7	文化・宣伝向けの増値税と營業税の優遇措置の継続実施に関する通知	関于繼續實行宣傳文化增値税和營業税優惠政策的通知	通知公告	・財政部 ・国家稅務總局	2009/12/10	刊行物	http://www.chinatax.gov.cn/n8136506/n8136593/n8137537/n8138502/9402649.html
8	図書館の著作権保護工作の強化に関する通知	関于加強圖書館著作權保護工作的通知	通知公告	・国家版權局 ・文化部 ・教育部 ・全国「掃黃打非」工作グループ弁公室	2009/10/29	刊行物	http://www.gapp.gov.cn/cms/cms/website/zhrmghgxwcbzsw/layout3/xxml3.jsp?infol=668041&channelId=1385&siteId=21

出所：中央政府、公的団体による公開情報を基にジェトロ作成

3.中国中央政府によるテレビ放送用日本製ドラマ・アニメ作品輸入許可状況 (第3四半期 総計 15部 339話中、日本作品は1部 11話)

	日本語名称	中国語名称	作品情報(主演、日本での製作・初回放送局、放送年)	輸入機関	具体的な放送状況(初回放送した放送局・チャンネル、放送枠名称、放送開始日、放送時間)	話数	許諾番号	許諾日
1	絶対彼氏	絶対男友	速水もこみち 相武紗季 フジテレビ 2008	四川広播電視集団	—	11	(2009)第 110 号	07/29

出所: 広電総局 HP を基にジェトロ作成 <http://www.chinasarft.gov.cn/articles/2009/10/16/20091016162140680501.html>

注: 1) 中国中央テレビ局(CCTV)が放送する輸入ドラマ・アニメ番組については、広電総局の許可が不要な場合もあるため、上記の内容からは除外されていることに注意。

4.バイヤーインタビュー

- *ジャンル : マンガの出版・発行
 *対象 : 北京中少動漫図書有限会社総経理 董玉民氏 (兼中国少年児童新聞出版総社動漫編集部副主任)
 *実施日 : 2009年12月2日

1. 北京中少動漫図書有限会社の概要、主要業務、特に海外作品の御社における位置づけをご紹介下さい。

北京中少動漫図書有限会社(以下「当社」と略称)は2004年末に設立。当社が青少年を主要な読者層とし、設立当初は学習参考書を中心としていたが、2005年以降漫画の出版発行業務にシフトした。

作品の選択について、当社はかつて中国オリジナルの漫画を発掘し出版することも試みたが、しかしうまく行かず、現在は主として日本の漫画を導入している。

2. 海外ビジネスに関する実績、特に日本アニメの導入部数と販売部数、及びデジタル出版関連(HP、モバイル)での展開状況を紹介します。

これまでに、当社は日本から漫画を10シリーズ導入した(表1)。毎年2シリーズ前後を導入している。このうち、既に出版したのは9シリーズで、最新のものは2009年の『NARUTO』と『鋼の錬金術師』である。『BLEACH』も導入したが、現在制作校正中でまもなく出版予定である。

出版された日本の漫画作品の中で、『ドラゴンボール』、『NARUTO』、『テニスの王子様』などは4、5シリーズの販売量が大きく、増刷が繰り返されたほど人気が高い。現時点で、2005年に導入した『ドラゴンボール』の販売量が最も多く、累計669万冊に達している。2009年に導入した『NARUTO』も663万冊に上っている。一方、販売量が少なく、一度も増刷したことがない漫画作品もある。

表1 当社が導入した日本の漫画作品

	書名	導入時間	中国の出版社	授権した日本の出版社
1	ドラゴンボール	2005年	中国少年儿童出版社*	集英社
2	聖闘士星矢	2007年		
3	Dr.スランプ	2008年		
4	テニスの王子様	2008年	連環画出版社	
5	NARUTO	2009年		
6	BLEACH	2009年	-	
7	フルーツバスケット	2006年	中国少年儿童出版社	白泉社
8	龍狼伝	2007年	江蘇美術出版社	講談社
9	三つ目がとおる	2007年	東方出版社	手塚プロダクション
10	鋼の錬金術師	2009年	中国少年儿童出版社*	SQUARE-ENIX

注:①*中国少年儿童出版社は国家レベルの子供向け出版社で、中国少年儿童新聞出版総社傘下にある。

②緑色はまだ出版していない作品を示す。

近年、読者の漫画購読ルートが多様化し、読書の習慣も変わりつつある。多くの読者、特に 10 代の学生はネットで海賊版の漫画を読むようになり、漫画本を買わなくなる傾向が強まっている。そのこともあり、漫画の売れ行きは全般的に伸び悩んでいる。

こうした現状に対して、日本の出版社は当社にネット、携帯、CD などによる電子出版業務の開拓を提案してきているが、当社はまだ本格的に検討・展開していない。その主な理由は以下の通りである。

- ① 中国では、CD の海賊版が多く、また図書の海賊版よりも作りやすい。当社は海賊版に対抗する力はない。
- ② 携帯漫画は、関係者が非常に多い。当社はコンテンツを提供するだけで、通信業者、ネット運業者などに影響する力が小さく、発言権はほとんどない。
- ③ 当社は電子出版業務の流れについてまだ十分に把握していない。また、どの政府部門が審査をするのか、関連政策についても深く研究していない。

3. 御社の海外作品の導入ルート、及び問題点を紹介下さい。

現在、当社が既に表 1 に挙げた 5 社の日本の出版社と相互信頼の協力関係を築いている。作品導入のルートは整っており、障害は特にない。

4. 海外作品の導入に関して、御社が購入する権利を紹介下さい。特に日本企業との取引形態を紹介下さい

当社が日本の出版社から購入する権利は図書の中国大陸での著作権で、香港、マカオ、台湾での著作権を含まない。

対価として、図書の販売収入(図書定価×発行量)の 8~10%に当たる印税を日本の出版社に支払う。これには、日本の著作権代理店への先払い分約 2%も含まれる。当社が予め交渉で合意した初版印刷の量で印税を支払う。その後、また増刷する場合、半年ごとに(5 月末、11 月末)まとめて印税を支払う。

通常、双方が初回で 3 年間の契約を結び、期限が来る時に契約を更新する。更新は通常スムーズに行われる。例えば、『ドラゴンボール』はこれまで 2 回の契約更新が行われた。

5. 御社が取扱う作品に関して、政府の審査方法、通過率および審査通過作品導入実現に向けた工夫等を紹介下さい。

日本の出版社から著作権を購入した後、中国の政府主管部門に審査を申請する。著作権を得ていないうちに審査を申請する会社もあるが、審査を通過しても、著作権を購入できないと意味がない。

海外の漫画を審査するのは新聞出版総署である。審査を通過してはじめて漫画が出版可能になる。新聞出版総署出版管理司図書審読処の専門職員が内容を審査するが、申請の会社は導入作品の中国語版を提出する必要がある。

中国が海外漫画の導入に対して量的にコントロールしており、毎年の導入作品数はそれほど多くない。その理由は、一つは暴力、セックスなどの中国の国情に合わない内容のある作品の流入を防ごうとしていること、もう一つは、重要な理由であるが、中国のオリジナル作品を育成・サポートしようとしているからである。

6. 海外作品を導入後、翻訳、制作、出版、販売など一連のプロセスはどのように運営しますか。

政府当局の審査を通った後、当社は翻訳、編集制作、出版、発行などを順次行う。通常、作品の権利交渉から出版までは半年から 1 年ほどかかる。2005 年、集英社の『ドラゴンボール』導入時には、日本の会社との初めての交渉だったこともあり、日本側の著作権を購入し、審査を通過するだけでも 1 年かかった。

導入、審査が完了すれば、その後の翻訳、制作、出版、発行、販売のプロセスは比較的容易である。

当社では一般に内部で翻訳するが、時には翻訳会社にも委託する。その上で中国語について編集・加工し、印刷用のフィルムを作る。

当社が青少年読者の購買力を配慮して、導入漫画の定価を通常 6~9 元/冊と、低い水準に設定している。それでも、コストの非常に安い海賊版には対抗できない。

7. 御社を介して導入された作品は、どのように流通されるのでしょうか。御社が持つ販売ネットワーク(特に強みを持つルート)も紹介下さい。

当社の販売ルートは主として以下の 4 つである。

① 伝統的国営ルート。国営新華書店グループ傘下の全ての書店が当社の図書を取り扱っている。

② 弾力的、活力のある民営ルート。民営ルートは既に一つの図書流通ネットワークを形成している。各省の大都市には図書卸売市場や民営の図書代理店があり、そこからさらに中小都市の卸売市場、雑誌新聞販売店などへと卸売する。民営ルートが当社の販売収入に占めるウエイトは 70~80%と最も大きい。最初の頃には、当社に 20 社あまりの民営代理店しかなかったが、ピーク時は 300 社にも上り、現在は管理しやすくするために 200 社前後にしている。当社の民営代理店は全国の大・中都市に散在しており、小都市は大・中都市の民営代理店より卸売される。

③ ネットショッピング。この部分は販売収入の約 10%を占める。当社が主として当当ネット(www.dangdang.com)、卓越ネット(www.joyo.com)で販売し、一般には 40%オフの価格でこの 2 つのネットに卸売する。

④ そのほかには、比較的小さいが、スーパー、漫画専門店などがある。

当社がインターネットや雑誌・新聞(例えば『中国少年報』)などのメディアでプロモーションをする。一般には、報道・記事などの記事型広告方式が多い。

8. 好んで購入する作品傾向(内容、原産国、作者、人気度など)を紹介下さい。特に日本製のコンテンツニーズがあれば紹介下さい。

中国において、欧米、韓国、香港・台湾の漫画と比べて、日本漫画のニーズ(影響力)は絶対的に大きい。また、中国のオリジナル漫画の画技も悪くないが、ストーリーの構成力はとても日本の作品に適わない。従って、当社は現在日本漫画のみを導入している。導入作品を選ぶ際に、台湾で出版された日本漫画を購入し、検討することもしばしばある。具体的には、以下の作品選択基準がある。

① 内容が健康的で、中国の国情にふさわしく、主管部門の審査を通りやすいもの。また、中国的要素のある作品が子供たちに好まれる。例えば、『ドラゴンボール』の主人公は中国の孫悟空に近いし、『龍狼伝』は三国志の物語を入れている。

② 一定の売れ行きが見込まれるもの。当社が多様なルートから得た情報をもとに分析・判断する。例えば、ある作品に海賊版があれば、その作品は一定の人気度があることを意味し、しかも海賊版が多ければ多いほど、人気度が高い。また、200 社の代理店の意見を集めることや、インターネットで各種情報を収集することも欠かせない。

9. 御社へのファーストコンタクトに必要な資料および同社における海外番組売込みの担当窓口情報。なお、連絡先情報および中国語以外の使用可能言語を教えてください。

外国の会社が初めて当社にコンタクトする場合は、会社案内、作品概要、作品のサンプル(電子、紙バージョンいずれ可)、ポスターなどのプロモーション資料など、可能な限り多くの情報を提供してほしい。中国語が望ましいが、日本語でも構わない。

担当窓口: 北京中少動漫図書有限公司総経理弁公室

担当者: 江政启総経理助理

電話: +86-10-6554-3298

ファックス: +86-10-6554-4121

E-mail: jiangit@sina.com

10. その他、日本側へのコメントとご希望(特に、日本企業との取引に関する要望事項)。

- ① 印税は一般には 8~10%であるが、可能であればもう少し低くしてほしい。
- ② 日本の出版社は非常に信用があるが、しかし意思決定は遅く、契約を結ぶまでかかる期間が長い。連載中の漫画の導入においても契約締結までの時間が長いため、中国での出版は日本より 2~3 ヶ月遅れている。例えば、2009 年 8 月時点で日本では『NARUTO』は既に第 48 巻が出版されたが、中国では 10 月にやっと第 47 巻が出版され、12 月に第 48 巻の導入契約を結んだ具合である。
- ③ 中国語が分かる人材のいない出版社は、期間がもっとかかる。逆に中国語人材を抱える出版社の方は相対的に速い。
- ④ 漫画のほかに、日本の出版社にその他の青少年に関連する作品を推薦してほしい。例えば小説。
- ⑤ 日本の出版社に、漫画の海賊版取締りに関して中国政府と協働してもらいたい。

以上